

令和 7 年度 第 3 回
裾野市上下水道事業審議会
会議録

とき：令和 7 年 9 月 18 日（木）

ところ：裾野市役所地下会議室 A

出席者	審議会委員：齋藤委員(学識)会長、中川委員(商工)副会長、汐見委員(東)、白城委員(西)、田中委員(深良)、臼井委員(富岡)、杉山委員(須山)、渡邊委員(建設)、大竹委員(公募) 事務局：鈴木部長、山田上下水道工務課長、松村上下水道経営課長、芹澤主幹、眞田係長、佐々木主査、勝亦
内 容	
R7 年度第 3 回審議会の開催をしたもの。	
司会進行：齋藤会長	
次第参照	
1. 開会	
会長：あいさつ	
審議会条例に基づき開会時に委員過半数の出席（8/9）が認められるため会議は成立。	
（その後 1 名出席。）	
2. 議事録署名人の指名	
会長：議事録署名人は、田中委員・杉山委員を指名いたします。	
両委員：了	
3. 議事 1 審議会の公開、非公開について	
会長：原則公開、理由あれば非公開。事務局案はいかがですか。	
事務局：今回審議会内容には個人情報等はないものの、公共下水道経営戦略改定に基づく下水道使用料の	
個別討議が含まれてくると考えられるため、非公開がよろしいかと考えます。	
会長：事務局より非公開でよろしいかと案ありました。委員皆さまの判断はいかがでしょう。	
委員：異議なし。	
会長：それでは、非公開とします。	
4. 議事 2 裾野市公共下水道事業経営戦略改定について	
会長：前回までで、①経営戦略改定の必要性・②使用料改定の必要性までは審議会として理解したところ	
です。引続き、事務局より説明を。	
事務局：それでは説明します～ ①前回意見を包含した経営戦略案	
委員：ロードマップと経営戦略の違いは何ですか？	
事務局：経営戦略を凝縮したもの、年度別に具体化したものがロードマップになります。	
委員：PDCA についてはどう考えているか？	
事務局：毎年の決算報告の中で PDCA を確認しています。	
委員：了	
会長：このあとパブリックコメントを実施しますので、気になる点はなんでも質問をしてください。	
委員：使用料がずっと@150 円なのは、この先上げないということですか？	
事務局：@150 円は総務省の言うところの経費回収率 100%を目指すということです。	
現段階では 100%を目指して改定させてもらいたく考えています。また、経済環境も変化するため、概ね 5 年毎に見直しを考えています。それを示しているのが今回策定するロードマップになります。	

会長：そこは状況で変わりうる、ということですね？

事務局：そのとおりです。

会長：具体の数字は、次の議論でできます。

委員各位：了

会長：わかりました。この案でパブリックコメントに進みましょう。

委員各位ご理解できたと思います。

委員各位：異議なし。

会長：続いて、②使用料体系について説明をおねがいします。

事務局：それでは説明します～ ②使用料体系案

委員：それで、実際のところどれくらい足りていないのですか？

事務局：直近時点で現行使用料ベースで、概ね 16.4%（40,000 千円）足りていません。

数値上は黒字であるものの、一般会計からの基準外繰入金をいただいて成り立っています。

委員：了

事務局：上述不足分を加味した使用料体系案をいくつか示したのになります。

会長：今日の審議会では、使用料改定についての意見では無く、経営戦略内で使用料改定をする。16.4%の不足分を改定するということの理解で良いでしょうか。

事務局：そのとおりです。

会長：16.4%の改定の必要性までは、皆さんご理解できたことと思います。

具体の料金体系は、次回審議会に継続します。パブリックコメントを実施してよろしいでしょうか？

委員各位：異議なし

5. その他

事務局より、次回審議会開催日程の連絡

6. 閉会

会長より次回に向けての説明と閉会あいさつ
